

安全・人と自然・調和

造林木を野生動物の食害から守る

# コニファー<sup>®</sup>水和剤

(ジラム水和剤)

® 保土谷アグロテック株式会社登録商標



ニホンジカ



ノウサギ



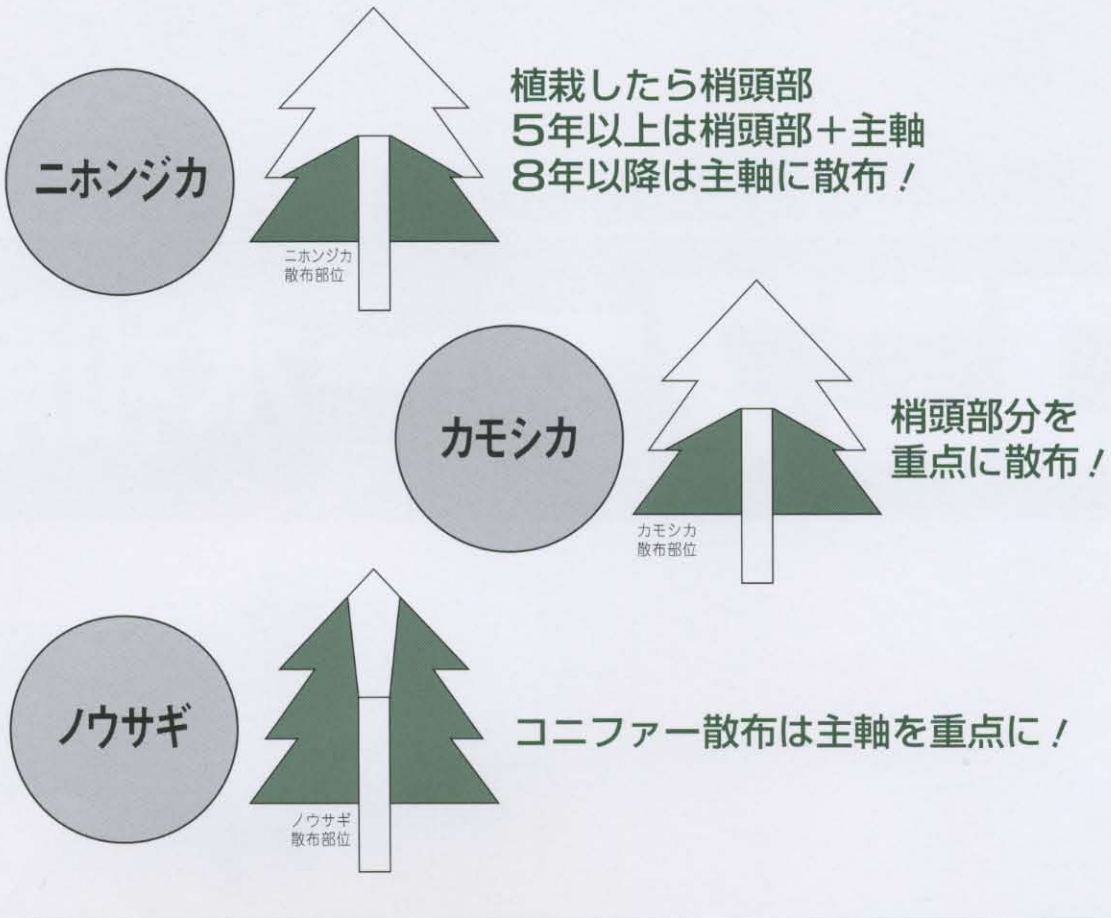
カモシカ

<b>有効成分</b>	ジラム(PRTR・1種)(ジルクジメチルジチオカーバメート).....32.0%
<b>特長</b>	コニファーはノウサギ・カモシカ・ニホンジカを対象とした忌避剤で、特にニホンジカには、日本で初めて効果が認められた薬剤です。
<b>幅広い適応害獣</b>	ノウサギ、カモシカ、ニホンジカに忌避効果が認められた散布タイプの忌避剤です。
<b>散布が簡単</b>	水希釈の時粉立ちせず散布液調合が簡単です。撒きやすい散布剤ですので、シカ、カモシカの茎葉食害ばかりでなくシカ、ノウサギの樹幹部分の皮剥ぎ被害にも予防散布が簡単にこなえます。
<b>長い効果</b>	薬液は散布後3時間程度で素早く乾燥、また付着性にも優れ、降雨が少なく、散布した部分の食害を長期にわたって防止します。
<b>安全性</b>	忌避効果は、味覚刺激による食欲減退効果です。有効成分のジラムは、果樹用殺菌剤としてこれまで長年使用されてきた低毒性薬剤です。

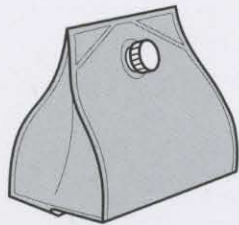
## 使用目的と使用方法

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジラムを含む農薬の総使用回数
すぎ、ひのき、まつ類 広葉樹等	ノウサギ カモシカ ニホンジカ による食害防止	3~5倍	1本当り 10~50ml	食害 発生前	2回以内	散布	2回以内

# 散布方法



## ●コニファー3倍液の作り方



(1ℓコンテナ)

- コニファー水和剤は4ℓの空間のあるコンテナに原液が1ℓ入っています。
- 本剤は貯蔵中に油分の分離を生じることがあります。本剤の使用に当たって、キャップを閉めたままで、コンテナをよく揉んで、原液を均一な状態にしてください。
- 均一になったら、キャップをあげ、原液に2ℓの水を加え、キャップを閉めてよく振って、均一な状態にしてから散布容器に移してください。

○使用後の袋は、縮めて持ち帰り、処理してください。

## △効果・薬害等の注意

- 薬剤は葉面・枝及び幹の特に食害が予想される部分に散布する。(効果)
- 落葉樹の生育期に使用する場合、葉にかからないように注意する。(薬害)
- 散布量は対象樹木の生育段階、被害形態及び散布方法にあわせて調整する。(効果)
- 西洋なし・りんごに使用する場合は、落葉後、樹幹や食害の恐れのある、或いは食害の予想される枝にむらなく散布する。
- 本剤の連続散布は、薬害の生ずる恐れがあるので、3ヶ月以上間隔をおいて使用する。(薬害)
- 散布の際は霧無ノズル等を用いて散布液の飛散をさける。
- 散布直後の降雨または強風時の使用は効果を減するので、天候をよく見極めてから散布する。(効果)



- 蜜に対して毒性があるので、桑葉にかからないように注意して散布する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には林業技術者の指導を受けることがのぞましい。

## △安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、眼に入らないように注意する。眼に入った場合には、直ちに十分に水洗いし、眼科医の手当てを受ける。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。



- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。また、散布液を吸い込んだり浴びたりしないように注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼する。



- 魚毒性等…●水産動植物(魚類)に強い影響あり。  
河川、湖沼及び、海域等に飛散または流入しないよう注意。  
養殖池周辺での使用はさける。



- 河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意。(甲殻類・藻類)
- 散布に用いた器具等は使用後直ちに洗浄する。
- 使用残りの薬液が生じないように調整し、使い切る。散布器具、容器等の洗浄水および残りの薬液は河川等に流さず、容器、空ビン等は、環境に影響を与えないように適切に処理する。

- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収する。
- 移送取扱いは、ていねいに行う。

## ■保管

- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓し、食品と区別して保管する。

★ラベルをよく読んで下さい。★記載以外には使用しないで下さい。★小児の手の届く所には置かないで下さい。

## 販売

DDS 大同商事株式会社

本社 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル5F) ☎03(5470)8491  
FAX 03(5470)8495  
大阪営業所 〒541-0045 大阪市中央区道修町1丁目2番2号(花房ビル) ☎06(6231)2819  
九州営業所 〒841-0051 佐賀県鳥栖市元町1246-3 ☎0942(87)9700  
札幌連絡所 〒006-0011 札幌市手稲区富丘一条5-11-7 ☎011(691)6668

## 製造



保土谷アグロテック株式会社

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1号

植栽木をノネズミ・ノウサギ・カモシカ・ニホンジカの食害から守る

# コニファー®水和剤

- ★ラベルをよく読む
- ★記載以外には使用しない
- ★小児の手の届く所には置かない
- ★空容器等は放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理する

## コニファー水和剤の使用法

### ●コニファー3倍液の作り方



(1ℓ容器)

- コニファー水和剤は4ℓの空間のある容器に原液で1ℓ入っています。
  - 本剤は貯蔵中に油分の分離を生じることがあります。本剤の使用に当たって、キャップを閉めたままで、容器をよく揉んで、原液を均一な状態にしてください。
  - 均一になったら、キャップをあけ、原液に2ℓの水を加え\*、キャップを閉めてよく振って、均一な状態にしてから散布容器に移してください。
  - 使用後の容器は、縮めて持ち帰り、処理してください。
- \*2ℓの水を少し残して2~3回に分けて容器を洗いながら散布機に入ると希釈液が残りません。

荷姿1ℓ容器×12袋

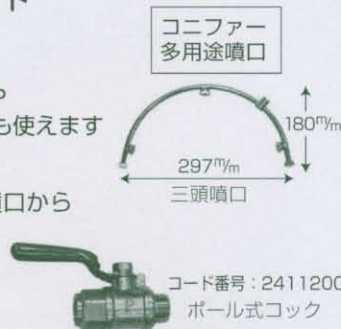
### ●散布にはコニファー用噴口セットを使うと便利です

#### コニファー用噴口セット

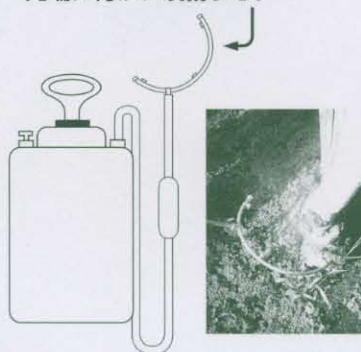
- 三頭噴口：  
木の太さによって  
二頭口(φ1~5cm)や  
三頭口(5cm以上)にも使えます

- 噴板：  
二頭口の場合に他の噴口から  
出ないようにします

- ポール式コック：  
噴射量を調整します



### ●蓄圧式スプレーを使用する 専用コニファー多用途噴口を 先端に付け、噴霧する。



## コニファー水和剤を安全に使用するために!

- 保護メガネを着用する。  
眼・皮膚に対して強い刺激性があります。  
経口毒性は普通物に相当します。



- 胸より上の場所に散布する場合は風の向きに注意する。  
風上からの散布を行い、薬液が顔にかからないように注意してください。

- 希釈した薬液は残さず使い切る。  
残液を河川等に流さないようにしてください。



- 散布器具はできるだけ専用とし、連日使用の場合は部品を分解して水に漬けておき、再使用時に組み立てて使用する。散布終了後に十分に水で洗浄する。

- 魚毒性等... ●水産動植物(魚類)に強い影響あり。  
河川、湖沼及び、海域等に飛散または流入しないよう注意。  
養殖池周辺での使用はさける。
- 河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意。(甲殻類・藻類)



- 散布器具、容器の洗浄水は、池・河川等に流れ込まないようにする。



### 厳守事項

コニファー使用に当たっては保護メガネ・ゴム手袋・マスク・長袖等の保護具を着用してください。使用に当たって身体に異常を感じた場合は作業を中止し、医師の手当を受けてください。

## 使用上の注意事項

- 本剤は貯蔵中に油分の分離を生ずることがあるので、使用の際は攪拌して均一な状態として使用してください。
- 本剤の所定量を決められた量の水に希釈し、よくかき混ぜてから散布してください。
- 本剤は樹木の特に食害が予測される部分に散布してください。ただし、落葉広葉樹の生育期に使用する場合、葉害を生ずる恐れがあるので、葉にかからないように注意して散布して下さい。
- 西洋なし、りんごに使用する場合、落葉後、樹幹や食害の恐れのある、或いは食害の予想される枝にむらなく散布してください。
- 本剤の連続散布は、葉害を生ずる恐れがあるので、3ヶ月以上間隔をおいて使用してください。
- 散布の際は専用ノズル等を用いて散布液の飛散を避けてください。
- 散布直後の降雨または強風時の使用は効果を減ずるので、天候をよく見極めてから散布してください。
- 蚕に対して毒性があるので、桑葉にかからないように注意して散布してください。
- 本剤散布に用いた器具類は使用後直ちに洗浄してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には農・林業技術者の指導を受けるようにしてください。

販売

## DDS 大同商事株式会社

本社 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル5F) ☎03(5470)8491  
FAX 03(5470)8495

大阪営業所 〒541-0045 大阪市中央区道修町1丁目2番2号(花房ビル) ☎06(6231)2819

九州営業所 〒841-0051 佐賀県鳥栖市元町1246-3 ☎0942(87)9700

札幌連絡所 〒006-0011 札幌市手稲区富丘一条5-11-7 ☎011(691)6668

製造



## 保土谷アグロテック株式会社

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1号